

# 明るく楽しく厳しく



〔学校教育目標〕 基礎力・思考力・実践力をもち、支え合い学びあう生徒の育成

〔めざす学校像〕 未来の学びに向けて生徒・大人の対話がこだまする篠山中学校

☑わやかな学舎 ☑さえあう仲間 ☑くどうする授業 ☑ごころあられる集団

※スマートフォン、タブレットでQRコードをかざすと、篠山中学校ホームページにアクセスします。

## 体育祭 一人じゃないって最強だ

コロナ禍の中で、周りが見えないほど必要以上にがんばり、心が折れてしまうのではなく、自分や他の人の弱い部分を認め、弱さをお互いに補い合うために信頼やつなかりを育むことが大切です。

今年の体育祭は、集団が密になるような綱引き、大縄跳び競技は、取りやめ、学年毎に開催しました。その中ではありますが「一人じゃないって最強だ」のスローガンのもと、おのおのの学級が、仲間の強みをいかし、仲間の弱さを補い合い、新型コロナウイルスに負けない団結力を見せてくれました。



## 生徒会募金 7月の大規模火災に

7月にあった丹波篠山市大規模火災に対する募金を、登下校の時間帯に生徒会三役が生徒玄関に立って集めました。募金は生徒会長・副会長が丹波篠山市酒井市長に手渡しました。



## 学校評価中間アンケートの分析について

1 学期末実施の学校評価中間アンケートについて、分析と後期の取組をホームページに公表しています。また、特徴的な内容を以下に掲載します。いただいた意見も踏まえて、後期の取組を進めています。なお、生徒自身や、その関係生徒のことなど、個別的な内容については、教育相談窓口、又は担任にご相談ください。[\(https://sasayama-jh.sasayama.jp/hyouka/\)](https://sasayama-jh.sasayama.jp/hyouka/)

- 交通安全について、日頃から意識の高揚を図り、生徒会活動により自らが交通マナーについて考える取組を進めます。
- 生徒会「No More いじめ宣言」の策定、缶バッジの配布により生徒の意識が高まっています。行事等の集団活動に制限があるため、学級活動での仲間づくりを進めます。また、学年担任制による教育相談を進め、心身のケア、いじめの解消率100%を継続します。
- 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、テレビやゲームの使用時間が長くなっています。不特定多数を相手にするアプリによるトラブルもあり、情報機器取り扱いについて学校と生徒会が連携しながら改善を進めます。
- 道徳のローテーション授業に組織的に取り組み、効果的な中心発問について研究を進めた結果、生徒の自ら考え表現し交流できた割合が増加しています。
- 地元企業によるICT教育や地域人材による音楽・美術授業を進めている。篠山のよさを知っている生徒の割合が増加しています。
- 目標理解、対話活動、ふりかえりなど新学習指導要領に対応した授業スタンダードが定着しています。コロナ渦により授業方法に工夫が必要ですが、思考を深める対話を適切に設定したり、誰もがわかりやすいユニバーサル・デザインの授業を進めたりします。一方、予習・復習が減少しているため、見通しのある予習や振り返りのある復習など組織的に家庭学習を出題します。
- 感染防止対策のため参観日を中止、体育祭を無観客にしました。今後、参観日の実施方法も検討しつつ、ホームページや学校・学年だよりでいっそう教育内容の見える化を図ります。

## 全国学力・学習状況調査について

文部科学省の結果公表を受けて、本校3年生の全国学力・学習状況調査の結果をホームページに公開しています。主な特徴は以下の通りです。[\(https://sasayama-jh.sasayama.jp/hyouka/\)](https://sasayama-jh.sasayama.jp/hyouka/)

○教科の調査では、課題のある領域、問題は全国的な状況と概ね同様の傾向が見られます。

【国語】 相手や場に応じて敬語を適切に使うことが良好な一方で、に意見文を推敲する場面において、語句や文の使い方、段落相互の関係について考えることに課題が見られました。このことから、読み手の立場に立ち、自分が書いた文章について捉え直し、分かりやすい文章に整えるなど、授業の振り返りの場面で推敲、修正等の作業の充実を図ります。

【数学】 中央値や、括弧を外して同類項をまとめるなど概ね基礎的事項は定着していますが、事実や方法、理由などを説明することに課題が見られました。→文字を用いて計算結果を事象と関連付けて読み取る。常に成り立つ事柄を見だし、数学的に説明する。数学的な表現を用いて判断の理由を説明するなど、数学的用語による記述及びその修正の活動の充実を図ります。

○大半の生徒が、朝食を毎日食べ、就寝起床も規則正しく過ごしていますが、ゲームなどの使用時間が増え、家庭学習時間や読書時間が減少しています。

○自分には良いところがある。将来の夢や目標がある。など自己肯定感が高い傾向が見られ、地域行事の参加率が高い傾向が見られます。引き続き、地域人材の導入を進め、達成感や将来展望を見通せる教育活動の充実を図ります。

○「対話」を核にした授業づくりでは、相手の考えを最後まで聞き、受け止めて、自分の考えをしっかり伝えるなどの活動は定着してきていますが、表現を工夫することや考えを深めることには課題が見られます。目標と流れを提示して授業を行っていますが、「何についてどのよう考え表現するのか」をより明確に提示して「思考が深まる効果的な対話」の授業を進めるとともに、「修正」「推敲」など対話で学んだことを振り返り、学びを深める授業改善を進めます。



### 10月・11月の主な学校行事

#### 【10月】

- 2日(土) 丹波篠山市新人陸上
- 6日(水) 中間テスト
- 7日(木) 中間テスト
- 13日(水) 1年わくわくオーケストラ教室
- 16日(土) 丹有新人大会
- 17日(日) 丹有新人大会
- 18日(月) 全校集会
- 20日(水) 丹波篠山市駅伝
- 23日(土) 文化祭
- 25日(月) 振替休業日
- 27日(水) 丹有駅伝
- 29日(金) 3年修学旅行  
1年情報モラル講演会

#### 【11月】

- 1日(月) 2年トライやる・ウィーク
- 2日(火) 2年トライやる・ウィーク
- 3日(水) 2年トライやる・ウィーク  
(予備日)
- 4日(木) 2年・3年情報モラル講演会
- 8日(月) 全校集会
- 10日(水) 新入生説明会  
授業参観週間
- 11日(木) 市長の学校訪問(オンライン)  
授業参観週間
- 12日(金) 学校運営協議会  
授業参観週間
- 22日(月) 期末テスト
- 24日(水) 期末テスト
- 25日(木) 期末テスト・給食後下校

※本年度のトライやる・ウィークは、感染予防対策として連続5日ではなく、年間を通じて5日実施しています。また、3年生の修学旅行は、100人を超える集団が安全に宿泊行事を行う行程・場所を確保することが難しいため、昨年度同様日帰りでユニバーサルスタジオジャパンにおいて実施します。